

『医療機器等における先進的研究開発・開発体制強靱化事業
未来医療プロジェクト』
令和3年度終了課題の事後評価結果

開始 年度	終了 年度	研究開発 代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和 元年	令和 3年	海野 直樹	浜松医科大学	教授	【術中】スマート治療室における患者情報統合モニター上にデータ表示可能な、外科医の指先や鏡視下手術鉗子ならびにロボットアーム先端に装着可能な小型組織オキシメーター温度センサーの開発
評価		成果物である機器が上市できていて前向き試験を行っている。新しい治療法につながる機器開発であり他の競合も少ないので普及する可能性があるため、計画通りに進捗及び成果が得られたと評価された。			